

多摩市議会議長 藤原 忠彦 様

「エコプラザ多摩」廃プラスチック中間処理事業計画の再考を求める陳情

【陳情趣旨】

平成20年4月に稼働を予定しているエコプラザ多摩の廃プラスチック圧縮処理施設について、安全基準がなく安全であることが確認されておりません。安全基準が確立し安全であることが確認できてから稼働する、または同施設の危険性が拭い去れない場合は住宅地から離れた場所へ建設するなど事業計画を再考するよう陳情いたします。

【陳情理由】

同施設は、多種多様な化学物質が未知なものを含めてどの程度排出されるか定義されていないため、環境、人体(健康)に影響を及ぼす危険性のある化学物質が排出されることは否定できません。また、多摩市環境推進課の説明においても、その可能性を示唆しております。このような危険性がある施設に対する客観的な安全基準が整備されていない状況で、かつ川崎市民には十分な周知期間を設けずに稼働が予定されており大変な不安を感じざるを得ません。

同施設と隣接する川崎市はるひ野・黒川地区は、高度緑地保全地区に指定されているため、希少価値の高い動植物が生育できる環境が保全されており、また、平成20年4月に小中学校が新しく開校されます。このような立地であることから、自然を愛する人々、子どもをもつ人々のほとんどが永住の地としてこの地に新居を構えました。新しい小中学校と同施設との距離はわずか500mしかないと知った住民、特に母親たちの不安は計り知れません。しかし、多摩市殿の職員の対応及び発言の中には、このような人々の感情をまったく無視した不誠実なものがあり、心に深く傷を負った住民もおります。また、多摩市は4年かけて多摩市住民に説明し合意がとれた事業だという理由から、川崎市民の意見・要望は、ほぼ取り入れられない状況です。よって、この施設に対して、隣接する川崎市住民も参画し、計画全体を再考していただくことを陳情致します。

氏 名	住 所

- \* 陳情内容を理解した上で、本人の自筆署名ができれば、誰でも署名可能です。
- \* 重複署名、同上などの省略はしないでください。
- \* 氏名はフルネームで、住所は市町村から正確に記入してください。
- \* 誤記入は、二本線を引いて抹消してください。

ご署名いただいた内容は、個人情報保護関連法令及びガイドラインに準じ目的以外に使用いたしません

はるひ野町内会「エコプラザ多摩」対策部会

代表 山田 康貴